



★シニア大学卒業生の皆さんへ★

卒業おめでとうございます

私の手元には、「自治会だより」を綴った紙ファイルがあります。代々の文化部長より引き継いだもので、令和元年5月16日に発行したものから残っています。

改めて読み直してみると、自治会活動や大学祭、班活動、サークル活動などの記事が満載で、シニア大学先輩方の活躍が映像を見るように伝わってきます。一方で令和2年のコロナ禍により、シニア大学の活動がすべて休止されるという時期がありました。その時の在学生の焦燥感や落胆、喪失感を推察すると、胸が塞がれるようです。

「自治会だより」も令和2年3月発行を最後に休刊。1年後の令和3年5月に「コロナ禍でのシニア大 自治会活動再開」という見出しをつけて復刊を果たしていますが、大学の機能はまだまだ軌道にのっていない段階だったようです。

今年3月に卒業される先輩方は、こうした時代の流れの中で、ほとんどの方が令和4年5月にシニア大学に入学されました。先輩方とともに令和2年、3年と休止されていた大学祭を「取り戻そう、笑顔と絆で大学祭！」をスローガンに復活させ、また

自治会活動、班活動を再び活性化させる原動力になったのだと思います。

もちろん、そこには広島市社会福祉協議会の方々の並々ならぬご指導、ご支援があってこそだと思いますし、そうした苦難の時を全員で乗り越えた結果、今のシニア大学の姿があることを、在校生のひとりとして、忘れてはならないと思っています。

これから大学院へ進学される方、また進学せずにシニア大学で培った知識と経験を生かして新たな道へ進まれる方もおられると思います。どうぞ健康に留意しながら毎日を一步ずつ進んでいていただきたいと思います。そして卒業生の皆さまが残されたシニア大学の遺産の大切さを胸に刻みながら、私もさらに前へ進もうと思います。

卒業おめでとうございます。そして3年間お世話になり、本当にありがとうございました。感謝の言葉で終わらせていただきます。

大学2年4班（大学自治会文化部長）

宍戸 雅彦

春季研修旅行記

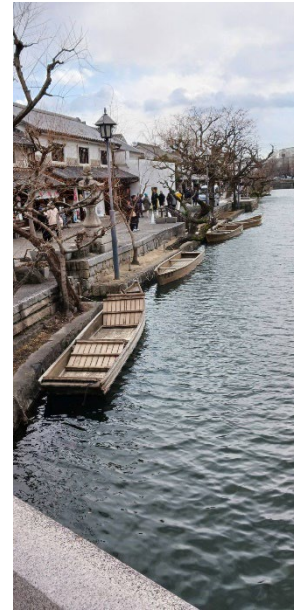
大学自治会研修部長
竹平昌弘

2月20日大学院と合同で、総勢124名参加のもと平櫛田中美術館、倉敷美観地区へ春季研修旅行を催行しました。

当日は、天候にも恵まれ、バス3台で予定通り広島を出発し、最初の目的地は、近代彫刻界の巨匠と知られている平櫛田中の名をつけた美術館で、代表作「鏡獅子」を鑑賞しましたが、圧倒的な迫力で皆さん驚愕



されていました。鑑賞後、倉敷へ移動し、豪華な昼食で舌鼓を打った後、江戸、明治時代へタイムスリップしたような情緒漂う美観地区へ散策に出かけて楽しい一日を過ごしました(写真)。



行程終了後は、一人の脱落者もなく全員無事広島に帰ってきました。最後に、今回、安心・安全な旅行ができ参加者の皆さんご協力ありがとうございました。

◎大学自治会より

大学自治会では3月6日(木)の講座終了後、第2回定期総会を開きますので、学生の皆さんの出席をお願いします。

議題は①平成6年度事業報告②大学祭収支決算報告・監査報告、大学祭剰余金処分(案)、大学自治会収支決算報告(見込み)③大学祭開催要領の改正④役員を選任一です。みなさんの慎重審議をお願いします。

◎文化部より一きずな73号について

きずな73号については、皆さんから多くの投稿を頂き感謝申し上げます。おかげをもちまして無事、先日配布することができ、部員一同ホッとしているところです。

しかしながら校正ミスも少なからずあり、関係の方にご迷惑をかけたことについてお詫び申し上げます。訂正文を皆様に配布しましたが、その後も下記のとおり、校正ミスの指摘がありました。お手数ですが手元の「きずな73号」へ修正をお願いいたします。

➤ 33頁「ウォーキングサークル」の定例会

誤「毎月第4水曜日」→正「毎月第4火曜日」